

英藏敦煌文獻から發見された禪籍について —S6980 以降を中心に— (3)

程 正

小論 (1) の目次 (『駒澤大學佛教學部論集』第 48 號に掲載済)

- 一、S6980 以降の敦煌遺書について
- 二、S6980 以降の敦煌遺書から發見された禪宗文獻
 - 1、壇法儀則 (S8758、S9407、S11968 の 3 種)
 - 2、傳法寶紀 (S10484 の 1 種)
 - 3、菩提達摩南宗定是非論 (S7907 の 1 種)
 - 4、歷代法寶記 (S11014 の 1 種)
 - 5、絶觀論 (S12208、S12370 の 2 種)
 - 6、大乘開心顯性頓悟真宗論 (S7850、S9211 の 2 種)
 - 7、大乘無生方便門 (S7961 の 1 種)
 - 8、達摩禪師論 (S7884 の 1 種)

小論 (2) の目次 (『駒澤大學佛教學部研究紀要』第 76 號に掲載済)

- 9、頓悟大乘正理決 (S8609 の 1 種)
- 10、二入四行論 (S7159、S11446、S11939 の 3 種)
- 11、般若心經疏 (資州誦禪師) (S7821、S8351、S8685、S9787、S10238、S10587V の 6 種)
- 12、佛說法王經 (S7269、S8438、S9791、S9896、S11321、S12368、S14083、S14084 の 8 種)
- 13、佛說法句經 (S7614、S8495、S12213 の 3 種)
- 14、金剛三昧經 (S8246 の 1 種、P.tib623 の 1 種〈チベット語譯〉)

三、S6980 以降の敦煌遺書から発見される禪宗文獻 (資料篇)

筆者は、2016 年度の在外研究の成果の一部として、S6980 以降のスタイン・コレクション (漢文文獻のみ) から新たにその存在を確認できた禪籍について、2 回にわたりその概要を述べてきた。ただし、禪宗文獻と特定された敦煌遺書の本文については、紙幅の関係上、特にその必要性が認められた『絶観論』(S12208、S12370 の 2 號)、『達摩禪師論』(S7884 の 1 號)、『頓悟大乘正理決』(S8609 の 1 號)、『二入四行論』(S7159、S11939 の 2 號)、『智誥疏』(S8685 の 1 號) など、5 種類 (計 7 號) の禪籍を除いて、ほとんど紹介できなかった。

一方、S6980 以降の英藏敦煌遺書の影印版については、拙論 (1) において既に觸れたように、主に以下の 2 種類のシリーズがある。

①『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』(影印版、全 14 卷、成都・四川人民出版社、1990～1995。目録 1 卷、2010。)

②方廣錫主編『英國國家圖書館藏敦煌遺書』(1～50 卷既刊 (S2770 まで収録)、以下續刊、桂林・廣西師範大學出版社、2011～。)

しかし、①の『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』はすでに完結したシリーズであるが、残念ながら漢文佛經とされた敦煌遺書を収録していない。これに對して、②の『英國國家圖書館藏敦煌遺書』は英藏敦煌遺書のすべてを収録する完全な影印版として計劃されたものであるが、シリーズの完結にはなおかなりの時間を要するであろう。そこで、筆者は今回新たに特定できた禪籍の本文を資料篇として公にすることにした。

S6980 以降に含まれる禪宗文獻の本文紹介に際して、基本的には、これまでの先行研究では録文されていないことを基準とする。一部『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』に影印版圖版が収録されているものについては、本文の紹介を割愛し、その所在のみを記すこととする。

録文に際して、文字の相對位置、字體なども含めて、可能な限り、寫本の状態を忠實に再現することにつとめた。

1、壇法儀則

① S8758 : 『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』第 12 卷 (214 頁) に影印圖版掲載。

② S9407 : 『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』第 12 卷 (225 頁) に影印圖版掲載。

③ S11968 : 『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』第 14 卷 (68 頁) に影印圖版掲載。

2、傳法寶紀

S10484 : 榮新江「敦煌本禪宗燈史殘卷拾遺」(『周紹良先生欣開九帙慶壽文集』北京、中華書局、1997、232 頁) に録文。

3、菩提達摩南宗定是非論

S7907 : 『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』12 卷 (69 頁) に影印圖版掲載。

前缺

- … 修未成言□□□ /
- … 一卷亦在世流□□ /
- … 應化 救世大悲者 /
- … 法 出世破耶宗 /
- … 生即種々法生心滅 /
- … 固聖賢皆染便淨果 /
- … 方欲不動而翻動是非□ … □ /
- … 陽 神會和々上□□ … □ /
- … 衆生教道俗廻□ /
- … 固日在滑臺大雲□ /
- … 天下學道者説梁 /
- … 因竺國々王第三子少 /
- … 禪遂乘斯法遠涉波 /
- … 師曰朕造寺度僧造 /
- … 罽凡情不了達摩 /

後缺

4、歷代法寶記

S11014 : 榮新江「敦煌本禪宗燈史殘卷拾遺」(『周紹良先生欣開九帙慶壽文集』北京、中華書局、1997、242 頁) に録文。

『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』13 卷 (122 頁) に影印圖版掲載。

(76) 英藏敦煌文獻から發見された禪籍について (3) (程)

5、絶觀論

S12208 + S12307 : 拙論 (1) (0153 頁) に録文。

6、大乘開心顯性頓悟眞宗論

① S7850 : 方廣鋤編『英國圖書館藏敦煌遺書目錄 (斯 6981 號—8400 號)』
(北京・宗教文化出版社、2000、233 ~ 234 頁) に録文。

② S9211

前缺

… 任運 … /

… 不思議三昧々々不昧 … /

… 匪李名惠光是雍州 … /

… 困何法 悟何法 得何法而趣菩提 答曰一法不看亦無有求 一法
不證亦無有得 /

… 囹囹生死与理相違乍聞頓說冥漠不知神識昏昏莫知所在由 /

… 問曰云何眞性 答曰不起心常无相清淨 問曰云何自
性 答曰見 /

… 囹囹離自性 答曰心不起即離 問曰云何
是道云 /

後缺

7、大乘五方便北宗〔大乘無生方便門、北宗五方便門、通一切經要義集、諸經要鈔〕

S7961A

前缺

誓願囹 … /

次問五能 一者汝從困日乃能囹囹惡知 … /

二者親近善知識不能 三者能堅持禁戒乃至命終不犯戒不能 /

四者能讀誦大乘經問甚深義不能 五能見苦衆生隨力能救護不能 /

次各稱已困懺悔罪言過去未來及現在身口意業十惡罪我今至 /

心懺悔囹滅永不起 五逆罪障重罪准前譬如明珠投濁水中以 /

困力故水即澄清仏性威德亦復如是煩惱濁水皆得清淨囹懺悔 /

竟三業清淨如淨瑠璃内外明徹堪受淨戒 菩薩戒是持心戒以仏 /
後缺

8、達摩禪師論

S7884：拙論 (1) (0159 ~ 0160 頁) に録文。

9、頓悟大乘正理決

S8609：拙論 (2) (0149 ~ 0150 頁) に録文。

10、二入四行論

① S7159 + S11939：拙論 (2) (0152 ~ 0154 頁) に録文。

② S11446：田中良昭『敦煌禪宗文獻の研究第二』(大東出版社、2009、13 ~ 14 頁) に録文。

『英藏敦煌文獻 (漢文佛經以外部分)』13 卷 (271 頁) に影印圖版掲載。

11、般若心經疏 (資州説禪師)

① S7821

前缺

无中乘境 乃至无老死亦无□ … □ /

中乘觀 无苦集即無小乘境 无□ … □ /

即无小乘觀 无智亦无得即无大□ … □ /

所得故即无大乘觀 經云觀自□ … □ /

義云觀者惠也惠能觀察圍團等□ … □ /

空之理有无齊遣藥病兩亡□ … □ /

心々境俱泯无有二相猶□□□觀有不□ … □ /

觀空不著於空名聞不惑囹圄□圍不沒囹圄相无 /

即不破於有一切皆无有即不圍於无一切皆 /

有故知心不能動境不能移隨團隨移不乱真 /

實證此理法名為无尋惠名之為□□言自在者 /

乃是諸仏菩薩不思議解脫之□□團自在之力 /

也菩薩乃能毛端吸於巨海芥子納於須弥芥 /

子及毛端二俱喻心 須弥大海二俱喻境菩薩 /
 正念須弥大海之時須弥大海正在菩薩念中即 /
 是芥子納於須弥毛端吸於巨海心喻芥々々々不 /
 大境喻須々々々不小而能容受不寬不窄乾坤 /
 宛然本相如故即是諸仏菩薩不思議解脫之心 /
 自在神通之力也所以然者一切諸法以心為困 /
 心生故即種々法生心滅故即種々法滅。三界因 /
 道本由並是心生淨土穢土悉由是心造心外無 /
 別境々外无別心々外无々境々故无心境外无別心 /
 々无故无境无心无境名為般若无明自在說 /
 法顯勝於觀无滯内因囀囀囀囀困□□□ /
 常安觸途皆妙囀□ … □ /
 翳障真如□ … □ /
 又言□ … □
 後缺

② S8351V

前缺

□ … □ 塵汙淨心所囀□ … □ /
 □ … □ 六道无有休囀□ … □ /
 □ … □ 因識緣六塵名□ … □ /
 □ … □ 即生嗔分別囀□ … □ /
 □ … □ 作何觀行得免□ … □ /
 □ … □ 塵軀不可得即名空門諸塵虚□ … □ /
 □ … □ 即名三空門三處不被繫縛故□ … □ /
 □ … □ 俱寂滅亦名真如門六識滅即无煩□ … □ /
 □ … □ 塵色可嗔无可分別即无癡也囀□ … □ /
 □ … □ 今言无眼耳鼻舌身意无色囀□ … □ /
 □ … □ 我人衆生壽者十八界者差別義六□ … □ /
 □ … □ 有我取裏一々根塵中各々有□ … □ /
 □ … □ 我即十八界並有无知我々无實囀□ … □ /
 □ … □ 五具狀塵並五見意緣法々塵々□ … □ /

- … 聞覺知不能分別要籍意識 … /
 … 同与五識同縁五塵於五塵上 … /
 … 何功用 答曰意根審思量為 … /
 … 麁薰習三有枝薰習四差別罔 … /
 … 應能作一切善惡之業薰因 … /
 … 向外縁亦向内縁名遍計罔 … /
 … 向内縁依六識分別亦罔 … /
 … 質性眼識縁色意識 … /
 … 能澄心内照眼因 … /
 … 七識无可執受 … /
 … 罔亦轉五識為國 … /
 … 罔為法身轉 … /
 … 凡夫迷智者悟 … /
 … 心變 問曰六罔 … /
 … 不具五縁即不 … /
 … 假名亦名中道義 … /
 … 實故明諸根可知答 … /
 … 罔縁六塵皆不實 … /
 … 離則諸法滅大乘 … /

後缺

③ S8685：拙論 (2) (0156 頁) に録文。

④ S9787 (録文の句點は寫本に施された朱點を表したものである。)

前缺

- … 須彌大海 … /
 … 罔巨海。心喻芥子。芥子不大。 /
 … 罔。不寬不窄。乾坤宛 /
 … 議解脫之心自在神 /
 … 心為本。心生故即種々 /
 … 因道本由自是心生、 /
 … 境。々外无別心。々外无々境 /

後缺

⑤ S10238

前缺

- … 明闇即妄想 /
 … 在若被妄想翳障 /
 … 言自在者觀色空 /
 … 味空舌自在觀觸 /
 … 心空即內自在所觀 /
 … 心无障碍以言觀自 /
 … 起由心起故即取塵 /
 … 自在乃為煩惱 /
 … 五蘊柱 /
 … 在菩薩 /
 … 圈提名道 /
 … 達 /

後缺

⑥ S10587V

前缺

- … 執有為實有為說□□ /
 … 道為此執心遣除未盡 /
 … 因二乘惠眼未開不見中道 /
 … 等是路邊一人者即是諸 /
 … 圈至心於空々之与色皆是 /
 … 是空々即是色受想行識 /
 … 自此以下明垢淨惟直无妄 /
 … 此破生滅垢淨增減无 /
 … 空相者五蘊十二入十八界 /
 … 滅若見諸法有生即有法 /
 … 困无躰性俱為妄想翳於 /
 … 想躰空生滅非有故言不 /

□ … □ 爲垢二乘煩惱已盡 □ □ 復離 /
 □ … □ 執我是垢不執國 □ □ □ /
 □ … □ 罔知我与無我 □ … □ /
 □ … □ 理困沈淪六圖 □ … □ /
 □ … □ 囚語言雖殊圓 □ … □ /
 □ … □ 故空中无色无 □ … □ /

後缺

12、佛說法王經

① S7269

前缺

子若如是說即不可說是如 □ … □ /
 白佛言世尊法若如是說云何直 □ … □ /
 告无行菩薩言善男子直心者直 □ … □ /
 義說不以自心說具者具十善義具四 □ … □ /
 十二因緣義具六波羅蜜義具三 □ … □ /
 具如是等法於一心中一佛性地等一 □ □ □ /
 名具說是如如說何以故一切罔 □ … □ /
 故菩薩等一淨法猶如一大海 □ … □ /
 寶所有求者隨心即得猶如一團 □ … □ /
 雜藥和合而以合成療治一團 □ … □ /
 除癒等一淨法一心淨一佛性 □ … □ /
 復如是等諸法故如是說者罔 □ … □ /
 說者是穢說何以故一切衆生罔 □ … □ /
 无佛性但覺有遠近无无法身 □ … □ /
 根機為小乘人說小乘法為闡提人 □ … □ /
 若如是說即名不說佛道法是斷 □ … □ /
 佛身是說法人當歷百千万劫墮罔 □ … □ /
 佛出世由不得出縱令得出罔 □ … □ /
 地下賤无有三寶處缺臂无舌罔 □ … □ /
 以故菩薩衆生之性則是法性法罔 □ … □ /
 一切諸實相好從本以來无得无失 □ … □ /

性常真實亦无虚妄亦无煩□ … □ /
 亦无増減究竟清淨一性清淨□ … □ /
 淨性菩提性一性无二平等□ … □ /
 断猶如虚空内外清淨是□□ … □ /
 外亦不處中間无言无說云何因□ … □ /
 藥若无分別是无分別智善男□ … □ /
 清淨外一佛性外即无佛可求因□ … □ /
 即无僧可得何以故佛是法□ … □ /
 是无為无為則是佛性佛因□ … □ /
 我說此經唯說一衆生身一□ … □ /
 一佛道場一因提樹充滿一切因□ … □ /
 後缺

② S8438

前缺

因如如說法入心真空因因□ … □ /
 金剛不壞 /
 尔時衆中復有菩薩名曰无□ … □ /
 袒右肩右膝著地合掌向佛□ … □ /
 若佛滅後五百歲若干歲因□ … □ /
 若為衆生說法當何法說願佛□ … □ /
 說令我无疑佛告无行菩因□ … □ /
 五百歲後為衆生說法者說躄不認□ … □ /
 說文如是說者是真說法若說文□ … □ /
 心皆是誹謗善男子若因□ … □ /
 當如如相說平等相說何以因因因□ … □ /
 生皆同一病一心一佛性一性因□ … □ /
 故於中若說高下即名耶說□ … □ /
 當烈何以故一切衆生因因因□ … □ /
 生心淨同一淨何以故一切衆□ … □ /
 一十善法淨一切衆生□□ … □ /
 惡垢衆生若病同□□ … □ /

藥若説多法即名顛□ … □ /
 惡法破一切法故隨基説法斷佛□ … □ /
 若當説法當如如相説无行菩薩□ … □ /
 尊云何如如相説佛告无行菩薩□ … □ /
 説一體真法是如如説直心具説圓□ … □ /
 无偏執説是如如説無分別□ … □ /
 心一淨處説是如如説諸説□ … □ /
 説尔時无行菩薩欲令大衆一團團□ … □ /
 明了重白佛言世尊云何説不可説□ … □ /
 説佛告无行菩薩言善男子一切譚□ … □ /
 空説則不可説一切諸法无團團□ … □
 即不可説一團諸法无作説團團□ … □
 後缺

③ S9791

□ … □ 匝却 /
 □ … □ 言天中 /
 □ … □ 度後千五 /
 □ … □ 墨如此衆 /
 □ … □ 深妙法 /
 □ … □ 不可披攬 /
 □ … □ 團生得真 /
 □ … □ 空藏菩 /
 □ … □ 生問如是 /
 □ … □ 説真 /

後缺

④ S9896

前缺

團虚空團□ … □ /
 煩惱心則是團是團□ … □ /
 尊為衆宣説令諸團□ … □ /

破諸煩惱除蕩心垢永_離□ … □ /
微咲以左手掌摩_圍□ … □ /
囧時大衆一切衆生□ … □ /
菩薩為諸衆生所作□ … □ /
衆生若作他問是名耶□ … □ /
能正問是度衆生汝等衆生□ … □ /
諦聽除散亂_圍无營物外坐□ … □ /
若聞說者一切_田惡衆生皆_圍囧□ … □ /
藏菩薩白佛言世_圍□ … □ /
以一心无餘乱想_囧願_囧□ … □ /
菩薩大衆等一切煩惱_囧□ … □ /
妄想生一切妄想從_囧□ … □ /
本生一切无本即是无_囧无住□ … □ /
有有則為垢无則為淨於其□ … □ /
羅蜜是樂波羅蜜是我波羅□ … □ /
蜜若作是見名為正見若作_囧見□ … □ /
是見者是人有惠作他見者是人□ … □ /
慧者則方便解若无慧者則□ … □ /
藏菩薩白佛□□於_囧囧□ … □
後缺

⑤ S11321

法王經 /

⑥ S12368

前缺

□ … □_囧是如如說住 /
□ … □_囧可說是如如 /
□ … □_囧_囧悉皆 /
□ … □是如如 /
□ … □諸法□□ /

後缺

13、佛說法句經

① S7614

前缺

□□□根徧因團已團□ … □因夫 /
 无智謂團團實為欲渴所團生貪求想熾然 /
 起心趣向奔走色相屬緣轉觀轉減證實相 /
 者知此陰中本來无色本來无識見凡夫 /
 人貪色疾走知其妄想便生團咲為說實法 /
 語衆人言陰中无陰心中无心念中无念但 /
 緣氣耳誑汝眼根若有智者聞已妄渴心 /
 息陰界諸入亦復如是善男子譬如凡夫夜夢 /
 見身種種光明食百味食復見遠行至他 /
 方所得好衣馬侍從百方歛尔起瞋尋命 /
 事力煞數千人及其覺時身□尋滅亦不遠 /
 後缺

② S8495

前缺

為空者眼住於内不□ … □ /
 眼眼是有住色亦有□ … □ /
 何以故有之與无性相團故是□ … □ /
 心虚通無導善男子意即為□ … □ /
 處中間意不自知法不自名心□團相三□ /
 俱无是故意不自知常處於内法不自名常 /
 處因□心无形相實無處所意不自□ … □ /
 因緣緣非知相意即是空□ … □ /
 法團□ … □ /
 後缺

③ S12213

前缺

□ … □性體空善男□ … □ /

□ … □ 圓空谷嚮如 □ … □ /

後缺

14、金剛三昧經

S8246

前缺

一味決定真實令彼衆生等同解脫 圓 □ … □ /

衆生令彼衆生獲得出世之果是一大事不 □ … □ /

即墮慳貪汝等一心諦聽為汝宣說善男 □ … □ /

圓彼衆生皆離心我一切心我本來空寂若 □ … □ /

无生之心在於无化解脫菩薩而白佛言 □ … □ /

心體无色相云何脩習得本心願佛慈 □ … □ /

来无本本无本處空寂无生若心无生即入空寂空寂心地即得心空善男子 /

无相之心无心无我一切法相亦復如是解脫菩薩白佛言尊者一切衆生若有我者 /

若有心者以何法覺令彼衆生出離斯縛佛言善男子若有我者令觀十 /

二因緣本從因果因果所起與於心行心尚不有何況有身若有身若有我者 /

令滅有見若无我者令滅无見若心生者令滅滅性若心滅者令滅生性滅 /

是見性即入實際何以故本生不滅不滅不生不滅不生不生不滅一切法亦尔 問若 /

有衆生見法生時滅何見見法滅時滅何見 佛言若有衆生見法生時令滅 /

无見見因滅時令滅有見若滅是見得法真无入決定性決定无生 解脫菩 /

薩白佛言尊者令彼衆生住於无生是无生也 佛言住於无生即是生何以故无住 /

无生乃是无生菩薩若生无生以生滅生滅俱滅本生不生心常空寂空性无 /

住心無有住乃是无生 問心无有住有何脩學為有學也為无學也 佛言 /

菩薩无生之心心无出入本如来藏性寂不動亦非有學亦非无學无有學不 /

學是无學非无有學是為所學 問云何如来藏性寂不動 佛言如来藏者 /

生滅慮知相隱理不顯是如来藏性寂不動 問云何生滅慮知相 佛 /

後缺

附記：

本稿は、「學校法人駒澤大學在外研究に關する規程」に基づき、平成 28 年度在外研究の成果報告の一部であり、また「海外の研究者との連携による中國・日本における禪思想の形成と受容に關する研究」(平成 30 年度、國內共同研究

〈代表者：東洋大學・伊吹敦〉の研究成果の一部でもある。

最後に、在外研究に際し、受け入れ教員になっていただいた上海師範大學教授の方廣鋤先生に、また同期間中、頗る調査の便利を圖ってくださり、啓發的示唆を數多く賜った同じく上海師範大學副教授の定源（王招國）先生に、それぞれ深謝を申し上げたい。

〈キーワード〉 英藏敦煌遺書 敦煌禪宗文獻 S6980 以降